

2025年3月26日

各位

会社名 株式会社大和証券グループ本社
代表者名 代表執行役社長 荻野 明彦
(コード番号 8601 東証プライム・名証プレミア)

給与水準の引き上げについて

株式会社大和証券グループ本社（以下、当社）は、4年連続で給与水準の引き上げを実施します。今回は、グループ全体で給与水準を5%程度引き上げることで、過去4年間の累計では20%以上の引き上げとなります。

当社は、人材を「資本」として捉え、人的資本の価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上を目指し、様々な施策に取り組んでいます。今般のインフレ進行を受け、物価高を超える賃上げを実施するため、全職制の給与テーブルを引き上げます。

また、人事戦略で掲げる「公正な評価・処遇」の更なる実現を目指し、人材獲得競争力の強化を目的として、会社への貢献が大きい社員を中心に処遇水準を引き上げます。再雇用後のシニア世代におきましても、2023年度の処遇改定において専門性やパフォーマンス等に応じた処遇体系に改定しており、今回更なる”Pay For Performance”の徹底を図ります。

さらに、手当や働き方に関する見直しを行います。具体的な内容は以下のとおりです。

- 仕事と育児の両立を支援するステージから、早期復職を支援するステージへと移行すべく、保育施設費用補助を拡充し、子どもの年齢に応じて毎月最大5万円を補助することに加え、育児や介護等により働く時間に制約がある社員を主な対象に、フレックスタイム制度の利用要件の緩和や短時間勤務制度の拡充を行います。
- 社員と家族の転居を伴う異動に対する不安を軽減するため、転勤手当を増額し、最大35万円を支給いたします。さらに、家族とともに転居される場合、中学生以上の同行者1名につき10万円、小学生以下は5万円を追加で支給いたします。

競争力の源泉は人材であり、社員一人ひとりが高いマインドを持ち、世の中を圧倒するスピードと高い生産性で仕事に取り組める環境づくりを継続的に実施してまいりました。社員の意欲と能力を最大限に引き出し、更なるビジネスの拡大に寄与するとともに、お客様の資産価値最大化に向け、尚一層のサービス向上に努めてまいります。

以上